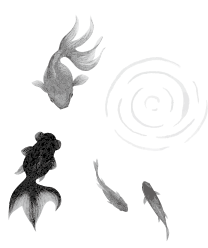


令和4年安中市議会第2回定例会は、6月6日から6月20日までの15日間の会期で開催されました。この定例会に市長から提出された議案は、人事案件が1件、条例の一部改正など3件、合わせて4件でした。

また、議員提出議案として意見書案が2件提出されました。

定例会のあらまし

- ◇6日〓本会議 会期の決定、議案4件を上程(内1件を即決)。議案を各委員会に付託。
- ◇9日〓総務文教常任委員会
- ◇10日〓福祉民生常任委員会
- ◇13日〓経済建設常任委員会
- ◇15・16日〓本会議 一般質問
- ◇20日〓本会議 委員長報告、質疑、討論、採決。市長提出議案3件を可決。議員提出議案2件を可決。請願・陳情審査報告、質疑、討論、採決。閉会。



今定例会における一般質問は、6月15日と16日に行われ、10名の議員が市政全般について、当局の所信をただし、活発な議論が展開されました。質問者全員の質問と答弁の要旨を質問者の原稿に基づき発言順に掲載しています。

PCやスマホでも

議会をご覧ください!

次の定例会市議会は、9月2日～9月26日までの予定です。



おほ たか 貴雄
さとう 藤 (民声クラブ)

子どもの権利・市長の所信表明について

公立中学校の校則について

問 中学校の校則は身だしなみを学ぶ学習のことだが、国際社会や多様性を学ぶ中、髪の長さや縛り方、靴下の色まで強制することに疑問を感じるがどうか。

答 多様性を認め、協働する力を培うことは大切です。

問 生徒や保護者の意見を聞き校則の見直しを行うことは。

答 そういった事例もあります。

問 給食費無料化に代えて、制服等の無償支給や就学援助の拡大をしていくことはどうか。

答 学びの支援は、より有効な支援策を考えていきます。

問 児童生徒のマスク着用による心身への影響をどう考えているか。

答 呼吸の苦しさや熱中症、人間関係やコミュニケーション力の育成に心配があります。

問 食育の観点からも給食時の黙食を緩和すべきではないか。

答 食育の観点からも給食時の黙食を緩和すべきではないか。

答 給食時は感染リスクから現時点で緩和は難しい状況です。

問 登下校や屋外はマスクを外してもよい。子どもたちの顔が見える日常を取り戻すことが必要だが、考えはどうか。

答 学校教育は児童生徒の命と健康を守り、学びを止めずに活動しています。文部科学省のガイドラインを基本に、児童生徒により良い学びの環境を整えます。

その他、市長の所信表明について質問しました。



黙食での学校給食の様子